

京都市区役所庁舎案内システム導入及び運用保守業務事業者選定に係る公募型プロポーザル
質問回答書

<質問事項>

項 番	事項	質問	回答
1	実施要項 1 業務の概要(4)契約期間	契約後、運用開始は何月を想定しておりますでしょうか。契約後に協議をして決定する流れでしょうか。	市民向けのサービス提供の開始時期については、9月下旬から10月上旬頃を想定していますが、実際の時期は企画提案の内容やシナリオ設定作業に要する期間等を踏まえ契約後に協議して決定します。
2	実施要項 6 サービス提供者の選定方法(2)評価項目 システムの操作性	シナリオや案内表示を変更する頻度は年間何回程度(1区支所あたり)を想定していますでしょうか。	区役所・支所当たり年数回を想定しています。
3		再委託について、モニターやPCなど物品を配送する業者は再委託先にあたりますでしょうか。	機器の設置等、本業務の一部として委託する場合は再委託先に当たります。再委託の詳細は本市契約課のホームページを確認ください。 https://www2.city.kyoto.lg.jp/rizai/chodo/seido/pdf/saiitaku.pdf
4	仕様書 4 契約履行期間	「契約履行期間に契約締結日から令和7年3月31日までとする。」と記載されていますが、令和7年3月31日までに納めさせていただければよろしいのでしょうか。 本番運用までに施行期間があるのであれば、本システムはいつまでに納入させていただければよろしいのでしょうか。	市民向けのサービス提供の開始時期については、9月下旬から10月上旬頃を想定していますが、実際の時期は企画提案の内容やシナリオ設定作業に要する期間等を踏まえ契約後に協議して決定します。
5	実施要項 (3) 契約金額の上限	システム構築等作業費用の上限が金4,000千円と記載されていますが、区役所ごとのコンテンツの数はどのくらい想定すればよろしいのでしょうか。 また、多言語対応は具体的に何か国語	・コンテンツ数は区役所・支所当たり100未満を想定しています。 ・多言語対応として必要な言語の数は定めていません。

		必要でしょうか。	
6	仕様書 10 情報セキュリティ及び個人情報保護要件(2)暗号化	サイネージ及び Chatbot に利用されるデータは基本開示情報だと思いますが、仮にサイネージを利用する場合、サイネージ上（ローカルデバイス上）に蓄積されるデータは暗号化が必要になりますか。（館内地図など）	チャットボット等サービスの利用に直接必要なデータは基本的に暗号化が不要です。応募者の企画提案の内容によってはローカルデバイス上のデータを暗号化する必要がある場合があります。